

(H29. 8. 7)

## 気象予報士試験受験対策講習会 案内

今回のご案内

第 29 期 平成 29 年 8 月 31 日～平成 30 年 1 月 20 日

(有)ウェザープランニング

〒010-0956 秋田市山王臨海町 4-6 アナザーワンビル 302 号

TEL:018-853-0840

FAX:018-853-0841

E-mail:info@wpx.co.jp

## 1. 講習会の目的

本講習会は、気象予報士試験の受験に向けて、同試験の出題範囲に関する知識を教授し、講習修了後も合格するまで学習のサポートをすることを目的としています。

## 2. 講習科目とコマ数

科目略号	科目名	コマ数
A	予報業務に関する一般知識	11
B	予報業務に関する専門知識	8
C	実技試験対策・天気図の見方	5
D	実技試験対策・過去問詳解（添削形式）	8
X(オプション)	予備講座（数学と物理の基礎）	2

## 3. 講習コース（詳細日程別紙）

夜間コース : 19:00～21:30 (2.5時間)  
土日コース : 9:00～11:30 (2.5時間)  
アラカルトコース : 各コースの希望のコマのみに参加

## 4. 受講料(税込(8%))

夜間・土日コース : 114,480円 (予備講座受講者は5,400円加算)

アラカルトコース : 1コマ4,320円

(アラカルトコースは事前申込みが必要です。前日まで欠席の連絡があった場合、費用は発生しませんが、当日連絡の場合は50%、無断欠席は100%のキャンセル料を申し受けます。)

### ○部分受講について

受験科目の免除、一部科目の既合格等により全科目を受講しない場合、下表の料金となります。

3科目受講				
受講科目				受講料
A	B	C	D	
○	○	○		92,880
○	○		○	103,680
○		○	○	90,720
	○	○	○	82,080

2科目受講				
受講科目				受講料
A	B	C	D	
○	○			75,600
○		○		62,640
○			○	73,440
	○	○		54,000
	○		○	64,800
		○	○	51,840

1科目受講				
受講科目				受講料
A	B	C	D	
○				43,200
	○			34,500
		○		21,600
			○	32,400

### ○その他について

- ・学生は2割引です。(要、学生証の写し。社会人学生は対象外です。)
- ・受講開始後のキャンセルの場合、実施コマ数×5,400円を申し受け、差額はお返しします。
- ・分割払いできます。詳細はお問い合わせください。
- ・修了後も合格までメール、FAX、来社等による質問自由。合格まで追加料金なしで指導します。ただし、受講した科目(コマ)の範囲に限ります。また、合格まで受講済みの科目を無料で再聴講できます。(開講されている講座で、空席がある場合に限る。)
- ・全く初めて勉強される方には、(学科が実技の基礎であるため)学科と実技を(2期以上に)分けて受講されることをお勧めします。料金は1期でまとめて受講した場合と同じです。

## 5. 使用テキスト

A	一般気象学（第2版）	東京大学出版会	¥3,024
B	（弊社オリジナルテキスト）	ウェザープランニング	受講料に含む
C	気象予報のための天気図の見方	東京堂出版	¥5,616
D	（過去問題集 8回分） （H25 第1回～H28 年第2回）	財気象業務支援センター または 東京堂出版 または 他の出版社	（各回） ¥1,728 （各回） 約 ¥2,400 各自でお調べください

注) 受講開始前に各自でご用意ください。入手方法についてはご相談に応じます。

なお、過去 3 か年分の問題・解答例は気象業務支援センターのウェブサイトからダウンロードできます(受講には差し支えありません)が、解説が付いていないため自習には向きません。

## 6. 受講資格

中学校卒業と同程度以上の理科、数学の知識を有すること。  
(心配な場合は、予備講座を受講してください。)

## 7. 補講と修了

欠席したコマについては可能な限り補講します。欠席の連絡が前日 17 時までであった場合、科目コマ数の 3 割(A は 3 コマ、B,D は 2 コマ、C は 1 コマ)までの補講は原則無償で行います。これを超えた分、及び無断欠席分は有償となり、1 コマ 2,160 円の補講料金を申し受けます。

## 8. 講習会場

秋田市山王臨海町 4-6 アナザーワンビル 302 号



## 9. 講師紹介

石塚雅人 気象予報士・測量士 ウェザープランニング代表取締役  
(主な経歴) 秋田地方気象台、仙台管区気象台に勤務、  
秋田県高等学校教諭(数学)、国立秋田工業高等専門学校非常勤講師(測量学)

## 10. 申し込み締切

平成 29 年 8 月 24 日 なお、締切日前でも定員 (9 名) に達した場合は締め切ります。  
(締め切り日後でも受講いただける場合がありますので、お問い合わせください。)

## 11. 早期合格者特典

全科目 (予備講座を除く) を受講した方の中で、受講期間終了直後の試験から  
2 回以内の試験で合格した方には 10,000 円、  
3 回以内の試験で合格した方には 5,000 円をキャッシュバック  
(合格を証明できる書類を持参していただける方に限ります。)

## <問い合わせ、申し込み先>

〒010-0956 秋田市山王臨海町 4-6 アナザーワンビル 302 号  
(有) ウェザープランニング 講習会係  
TEL : 018-853-0840  
FAX : 018-853-0841  
E-mail : info@wpx.co.jp

### 講師から

気象予報士試験の合格率はわずか数%ですから、難しい試験だと言われています。しかし、最年少合格者は中学 1 年生です。難しい試験であるはずがありません。では、なぜ合格率が低いのでしょうか。

理由の一つは、覚えなくてはならないことがやたらに多いことです。専門用語や天気図記号、天気図の見方・描き方、いくつかの数式とその意味、天気予報の仕組み、関係法令、各気象現象の成因や性質など、覚えるべき事柄が多岐に及び、その量が膨大なのです。覚えるべき天気図記号だけでもおそらく 200 以上あるでしょう。

もう一つの理由は試験時間です。知識と理解が十分でも、かなり問題慣れしていないと時間内に解答を書ききれません。過去問の勉強時間を十二分に取る必要があります。

もし、あなたが単なる資格ハンターで、気象に全く興味がないならば、合格は困難を極めるでしょう。理解力と記憶力のよほど優れた人であっても、当講座を受講するだけでは合格できません。気象への関心が高く、繰り返し自学する時間と根気、積極的に質問をする姿勢を持たない方の合格は難しいでしょう。そのような方は、気象予報士を目指すことをおやめになることをお勧めします。おそらく、お金と時間が無駄になることでしょう。

しかし、環境保護や防災に関する意識が高まってきている昨今、気象予報士の資格は世の中の役に立つ魅力的な資格です。気象に興味・関心があり、時間も根気も積極性もある、どうしても気象予報士になりたい、そういうあなたの受講をお待ちしています。

## 気象予報士講習会カリキュラム

回	内 容	備 考 「主なテキスト」
<b>X: 予備講座(数学と物理の基礎)</b>		(オプション)
X1	数学(三角関数、ベクトル)	
X2	物理(物理単位、力学、熱力学)	
<b>A: 予報業務に関する一般知識講座</b>		「一般気象学」
A1	大気の構造	
A2	大気の熱力学(1)乾燥大気	
A3	大気の熱力学(2)湿潤大気	
A4	降水過程	
A5	大気における放射	
A6	大気の力学(1)力学・気圧場・温度場	
A7	大気の力学(2)境界層・収束発散等	
A8	気象現象(1)大規模運動	
A9	気象現象(2)メソスケール運動	
A10	気象現象(3)メソスケール運動・成層圏と中間圏の運動	
A11	気候の変動・気象法規等	
<b>B: 予報業務に関する専門知識講座</b>		弊社オリジナルテキスト
B1	観測成果の利用 1(地上気象観測、地域気象観測)	
B2	観測成果の利用 2(高層気象、気象レーダー、気象衛星観測) 数値予報 1	
B3	数値予報 2	
B4	短期予報・中期予報、短期予報・局地予報 1	
B5	短期予報・局地予報 2、台風	
B6	短時間予報・長期予報	
B7	予報の精度の評価	
B8	気象災害・気象の予想の応用	
<b>C: 実技試験対策・天気図の見方講座</b>		「気象予報のための天気図の見方」
C1	地上天気図の見方	
C2	沿岸波浪図、衛星画像の見方	
C3	高層断面図の見方、エマグラムの見方・使い方	
C4	高層天気図、数値予報図の見方(1)	500hPa、700hPa、850hPa
C5	高層天気図、数値予報図の見方(2)	300hPa、850hPa 相当温位、地上
<b>D: 実技試験対策・過去問詳解講座(添削形式)</b>		「(過去問題集)」
D1	過去問詳解(1)	H25. 第 1 回
D2	過去問詳解(2)	H25. 第 2 回
D3	過去問詳解(3)	H26. 第 1 回
D4	過去問詳解(4)	H26. 第 2 回
D5	過去問詳解(5)	H27. 第 1 回
D6	過去問詳解(6)	H27. 第 2 回
D7	過去問詳解(7)	H28. 第 1 回
D8	過去問詳解(8)	H28. 第 2 回

気象予報士試験受験対策講習会（第27期）・講座カレンダー

2017年		日	月	火	水	木	金	土
第29期	8月	20	21	22	23	24	25	26
		27 試験	28	29	30	31 C1	1	2 A1
	9月	3 C1	4	5	6 A1	7 C2	8	9 B1
		10 C2	11	12	13 B1	14 C3	15	16 B2
		17	18	19	20 B2	21	22	23 B3
		24 C3	25	26	27 B3	28 C4	29	30 A2
	10月	1 C4	2	3	4 A2	5 C5	6	7 A3
		8	9	10	11 A3	12	13	14 A4
		15 C5	16	17	18 A4	19 D1	20	21 A5
		22	23	24	25 A5	26 D2	27	28 A6
		29 D1	30	31	1 A6	2	3	4
	11月	5 D2	6	7	8 A7	9 D3	10	11 A7
		12	13	14	15 A8	16 D4	17	18 A8
		19 D3	20	21	22 A9	23	24	25 A9
		26 D4	27	28	29 A10	30 D5	1	2 A10
	12月	3	4	5	6 B4	7	8	9 B4
		10 D5	11	12	13 B5	14 D6	15	16 B5
		17 D6	18	19	20 B6	21 D7	22	23 B6
		24	25	26	27 B7	28	29	30
		31	1	2	3	4	5	6 B7
	2018年 1月	7 D7	8	9	10 B8	11 D8	12	13 B8
		14 D8	15	16	17 A11	18	19	20 A11
		21	22	23	24	25	26	27
		28 試験	29	30	31			

# << 参 考 >>

## <気象予報士試験の科目>

<b>学科試験の科目</b> （多岐選択式 15問 各1時間 合格の目安 15問中 11問以上の正解）	
<b>1 予報業務に関する一般知識</b> （講座A対応） <ul style="list-style-type: none"> <li>・大気の構造</li> <li>・大気の熱力学</li> <li>・降水過程</li> <li>・大気における放射</li> <li>・大気力学</li> <li>・気象現象</li> <li>・気候の変動</li> <li>・気象業務法その他の気象業務に関する法規</li> </ul>	<b>2 予報業務に関する専門知識</b> （講座B対応） <ul style="list-style-type: none"> <li>・観測の成果の利用</li> <li>・数値予報</li> <li>・短期予報・中期予報</li> <li>・長期予報</li> <li>・局地予報</li> <li>・短時間予報</li> <li>・気象災害</li> <li>・予想の精度の評価</li> <li>・気象の予想の応用</li> </ul>
<b>実技試験の科目</b> （講座C・D対応）（記述式 大問2問 各1時間15分 合格の目安 満点の7割以上）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・気象概況及びその変動の把握</li> <li>・局地的な気象の予想</li> <li>・台風等緊急時における対応</li> </ul>	

## <講座使用図書・推薦参考図書>

（金額に誤りがある場合はご容赦ください）

書名	出版社	価格(税込)	備考
一般気象学（第2版）	東京大学出版会	¥3,024	（A受講者必須）
気象予報士試験受験対策講習会 予報業務に関する専門知識講座テキスト	ウェザープランニング	受講料 に含む	（B受講者必須）
気象予報のための天気図の見方	東京堂出版	¥5,616	（C受講者必須）
気象予報士試験 問題と回答 平成〇年度 第〇回試験	財気象業務支援センター	（各回） ¥1,728	（D受講者必須） どちらでも、 その他でも可
第〇回気象予報士試験 模範解答と解説〈平成〇年度〉	東京堂出版 天気予報技術研究会(編集)	（各回） ¥2,376	
最新天気予報の技術	東京堂出版	¥3,024	気象全般、法規
はじめての気象予報士試験	オーム社	¥1,836	気象入門書
百万人の天気教室	成山堂	¥3,024	気象入門書
よくわかる天気図の読み方・考え方	オーム社	¥2,700	季節現象の解説
ひまわり8号 気象衛星講座	東京堂出版	¥4,860	衛星観測、他
気象予報士のための天気予報用語集	東京堂出版	¥2,376	気象全般
気象科学事典	東京書籍	¥12,343	気象全般
気象予報士試験関連法規のポイント	東京堂出版	¥3,024	法規

弊社「予報業務に関する専門知識講座テキスト(第13版)」(全128ページ:2017/8/7現在)は受講生以外にも販売します。気象庁の観測や予報等の業務内容の変更に伴い、随時改定しています。

一般 価格 3,240円(税込)、送料別。

受講生価格 2,160円(税込)、送料別(修了生、B講座以外の受講生対象)